

連続 3 例会で new ヒーロー誕生!

3月藤川和生さん、5月和気貞秋さん、そして7月例会では板本秀樹さんがまたもや初優勝に輝きました。連続3例会でnewヒーローの誕生です。まことにおめでとうございます!

HDCPルールの大改正の効果とは言え、今回の優勝スコアを検証すると183 PのHIゲーム賞を獲り、10個の最多ストライクを出した成果は、たまたま最多のHDCPに恵まれたとはいえ、2位との点差は大きく、堂々の優勝を称えたいと思います。懇親会で語った優勝の弁では冷静な投球分析とスコアメイクへの努力が窺え、今後の成長を大いに期待したいと思います。

賑やかに、文字通りの“暑気払いの宴”を大いに楽しみました

連日の猛暑に喉ごしに冷えたビールの旨さが沁み渡る。そんな絶好の“暑気払い日”となりました。定例の3ゲームを消化した後「暑気払いイベント・BOXチーム対抗リレーボウリング大会」と続き、メインの宴の場は中華レストラン・品川大飯店へと移り、大盛り上がりの時間を賑やかに過ごしました。

恒例のビール券争奪戦の戦果は個人戦では変則順位賞(全奇数順位)、特別賞(ハイスコア、Bストライク、Bスペア、ガタガタ、レディース)が授与され、団体戦・BOXチーム対抗リレーボウリング大会は1、2位表彰となり、ビール券の大盤振る舞いに満面の笑顔が広がりました。(詳細は別紙ファイルをご覧ください)

最後に石川県白山市観光特使の肩書を持つ牧野達裕さんからは好意のご当地プレゼントが全員に配られました。いつもながらのお心遣いに紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

さて、ボウリングに興じる誰もが最高の爽快感に浸る瞬間。10本のピンが一度に弾けるストライクの音が忘れられなくて1月例会から参加してくれている谷口篤さんから今回のトークをいただきました。

今例会では2回爽快感に浸ったようですが、これからも3回、4回と増えるよう頑張ってください!

健康で家庭円満が第一

リレートーク 66 谷口 篤

1970年に大和ハウスに定期入社し、その後経理総務一筋で関連会社を含め8カ所経験いたしました。年齢は現在73歳で千葉在住であります。

私事になりますが、これまでの病歴は膀胱がん、胃がん、硬膜下出血と3つもの大病を経験いたしました。幸いにも早期発見と家族の支え並びに良い医者に恵まれ完治いたしました。

今は、息子も独立し家庭(孫娘1歳)を持っているため、妻との2人生活であります。趣味として、OBの方並びに定年後に友人となった方々との定期的なゴルフを楽しんでいます。

この度、武富さん、杉山部会長のお誘いを受け2024年1月にボウリング部会に入会させていただきました。

動機は健康面と、住んでいる千葉だけでなく一緒に仕事をしてきたOB・OGの皆様方との交流を考えてのことです。

ボウリングは若かりし頃相当入れ込みましたが、入部早々の1月例会ではアベレージが70点そこそこの有様で最下位でした。次の3月例会では91点、5月には少し改善し100点でした。

ボウリングでのストライクを取ったとき「バーン」と館内全体に響きわたるがごとく10本のピンが弾ける時の爽快感、たまりませんね! また、同組の仲間たちからの「ハイタッチ」はうれしい限りです。

これからも徐々にではありますが、スコアアップを目指して行きたいと思っていますので指導方よろしくお願ひいたします。

また、個人的にはプレー後の飲み会も楽しみにしていますので併せて宜しくお願ひいたします。

【 部会長役継続について (挨拶) 】

昨年10月開催のOB・OG会総会において、役員の80歳定年制が採択され、この9月に88歳を迎える私・杉山にとっては今年10月31日のOB・OG会総会での幹事役退任を機にボウリング部会長も辞する予定で後任人事を進める旨、今年の新年懇親会で申し上げます。

しかし、その後の当部会幹事会で協議を重ねた結果、(役員の定年)を定めた運用規定細則第7条の但し書き「但し、会の運営に参加することは妨げない」を準用し、気力、体力が衰えない限りは部会長役を継続されたいとの強い要望を断り切れず、さらに今懇親会席上での部会員の総意を尊重して継続を決意しました。

ボウリングは“生涯スポーツ”と云われ、年齢・性別・体力に応じて楽しめるスポーツとして多くの人々に親しまれ、特にシニア世代に不可欠な笑顔とコミュニケーションづくりに絶大な効果をもたらしています。

今後とも推進役として頑張りますので皆様の大きい協力をお願いします。